

自由記述

(1) 不安

- 車の音が分からないので困っています。【身体】
- 現在のところ、家族まかせを続けています。【身体】
- 今はまだ40代なので自分で自立していますが、これから歳を取ってくると老後が不安です。【身体】
- 収入面が一番不安です。【身体】
- 今のところ、一人で頑張れますが、この先の事はどうか分かりません。【身体】
- パートで収入が少ないため、障害者手帳があればいいと思う。生活面が苦しい。【身体】
- 現在は自力で歩行できるが、いつか車椅子が必要になった時もスムーズに暮らせたらいいなと思う。【身体】
- 障害者というだけで一般成人との収入差があるため、結婚の壁が厚い。【身体】
- 精神障害2級ですが、3級になったら生活保護費も下がり無理でも一般就労しなくてはならず不安をかかえている。【精神】
- A型に通って4年目になりますが、自分はやる気がなくなるので月に1回程度休みます。仕事の内容と量がその日によって変わり、利用者としては与えられた仕事を良く見て理解して確実にやるしかないので、急がないようにやっています。職員やパートさんたちは人数がいっぱいいっぱいでいつもバタバタしているように見えます。利用者、職員、パートさんが1年くらいで辞めていかれる方が多いので会社がブラック体質じゃなあいかにいつも思います。【精神】
- 今現在本人は通院が長い成果もう病院にはいきたくないと私をこまらせています。病院からもらう薬のみみません。こまっています。市の人等の人があると大声でさわぎます。【精神】
- 本人入院中であまり分かりませんが、退院しても87歳の私では世話ができませんので今のままよろしくお願いします。【精神】
- 本人自身の病気の認識がまったくない。一方的に話を聞いて聞こうとせず、会話ができません。【精神】
- 病状がいいときは普通に生活ができるが、悪くなった時が本人がわからず周りに迷惑をかける。その繰り返し(10年以上)。どうしてよいのか分からない。【精神】
- 今も自分の身だしなみを整えることができない、などの状況ですが、今後親がいなくなり、本人の面倒を見る人がいなくなったらどうなるかが心配です。どこに相談したらよいか分からない。【精神】
- 親が介護施設には入ったり、亡くなった時に手助けをしてくれる体制がほしい。【精神】
- 障害者向けの情報がどこで得られるのか分からない。体験者の話が聞きたいが、聞く場所がない。将来、1人で生きていけるのか不安になる。【知的】

- 障がいの種類、程度がいろいろあり、アンケートに答えにくいものがあります。親が元気なうちはよいのですが、親が亡くなったあと、周りに理解者がいて楽しい生活ができる世の中になればと思います。それには早期（親の元気なうち）の決断が必要かと思っています。施設、グループホームやアパートで介助者がいての自立をさせるなど色々な方法を思案中です。【知的】
- 将来本人1人になった時の不安。対処方法が心配です。特に金銭に対して無能です。で。（会話が全くできません）【知的】
- 親なきあと生活していくグループホームなどが瑞穂市内にあるとよいと思います。また作業所の給料も少なく年金と足しても十分とはならずひとりになった時どうなるのか心配しています。【知的】
- 将来は不安。コミュニケーションがうまくとれないため、今もなかなか練習できない。【知的】
- 市政のことや自分の将来のこともよくわからないので両親に頼れなくなったときのことを助けてください。【知的】
- 将来のことを考えることが難しいので両親がいなくなっからのことを助けてください。【知的】

（2）生活

- 食事制限があるので特別食を頼んで配達してもらい食事をしていますが、市の負担がまったくなく、収入がないのに自費で生活しているので大変です。【身体】
- 死んでしまいたい位（心身が）行政は助けてくれない。私たちは1日を生きるのに精一杯で先のことを明るく考える余裕なんてほぼないのです。収入もないから生活もぎりぎり。アンケートしてもどうせしないくせに【精神】
- できれば年金額か仕事の収入額を上げたい。【精神】
- 症状を抑えるために服用している薬は、説明書に「車の運転を控えるように」と書かれているが、運転しないと仕事も生活も成り立たない。今は症状が安定しており、障害者手帳を返上しているが、もし車の運転を禁じられるなら、手帳、年金、タクシー券などが必要と思います。【精神】
- 補助金があると助かります。【知的】
- 給付金がほしい。【知的】

(3) 要 望

- 障害の方が多いとは思いますが、どの人がどんな障害があるのか理解してもらいたい。【身体】
- 障がい者も参加しやすい婚活パーティーがあれば参加してみたいです。【身体】
- 車の移動が出来ないので出かけられない。岐阜市や大垣市にはボランティア集団の「ナルク」(多分こんな名前)という団体があり希望者はボランティアの人が車で移動を援助してくれる、福祉タクシーは病院の移動のみなので行きたいところへ行けない。瑞穂市もそのような援助を提供してほしい。【身体】
- 重度の知的障害で意思の疎通ができないのですが、身体的な障害がないとオムツの助成が出ないので療育手帳の判定を参考にさせていただいたり、小学校入学時にオムツが取れていなかったりしたら、などもう少し考えてもらえるとありがたいです。【身体】
- 補聴器の補助金のことですが、大垣市では耳かけ型、内耳型とも補助金が出ますが、瑞穂市では耳かけ型しか補助金が出ないようですが内耳型も出るよう配慮してください。【身体】
- 障がい者シールの配布をお願いします。車のボディーには貼りにくいのでガラスにつけるタイプがよいです。購入先がわからない。【身体】
- 自分も障がい者ですが、できるだけ努力して自分の力で普通にきうらしていけるのが大事だと思っています。障害の大変な方々に多くの補助をしてあげてください。【身体】
- 正しい文章の書き方、歴史を知りたい教室【身体】
- 手話ができる人が増えたらよい。【身体】
- 障害者が安心して暮らせる社会をつくってほしい。【精神】
- アンケートの行動援護の意味、グループホームと施設入所の違いが分かりません。瑞穂市に精神障害者が入るグループホームや施設をつくってほしい。掃除や買物代行のヘルパーを使える制度を作ってほしい。岐阜市は精神障害者がヘルパーを使えるそうです。【精神】
- 福祉行政のことに関係がないと思いますが、くるりんバスの時間を1時間に1回は利用できるようになりませんか。車で来られない方、年配の方も病院へ行くにも帰るにも困っている人が多いと思います。私は近くに単南庁舎がありますが、古橋に住んでいるので単南庁舎にない課へどうしても行かなければならないとき、瑞穂市役所に行けない時があり、2時間以上待つ日があるので本当に困ります。どうか1時間に1回が来るようお願いします。【精神】
- 市内の福祉施設の情報。付近の心療内科などの情報がほしい。療育手帳の判定の仕方がおかしい。障害はIQでは決められないと思います。IQよりも日常での困ったことが多いのでその点を考慮してほしい。【知的】
- 8:30頃にもやいの家に仕事に行くのですが、バスの区間が遠すぎるのでバスで行ってとはいえない。もっと民家近くを通ってくれたらよいのにとっています。8:50にもやいの家につける個人的要望は難しいしょうね。西広場はちょっと不便さを感じます。その中間点があればよいのに。本人は言葉がちやらんぽらんな言葉を伝言しますが、親にも通じなくて職場の人にも通じないこともあるようです。でも仕事は毎日元気でい

っています。喜んで行っています。お世話していただいた人に有難うございました。【知的】

●放課後デイが少ない（市内に）。障がい児を育てながら働ける環境をととのえてほしい。社会参加できる機会をたくさんつくってほしい。【知的】

●障がい理解のある先生がいない。いえ、知らないまたは知る方法がないので周知してほしい。体験教室などで興味の幅も広げたい。【知的】

●今の状況は両親が共に働いているのでできていることばかりです。両親共に死亡したらQOLはとたんに下がることと思います。文化的な生活は人の支援なしに持てないと考えます。生き生き生きるためには両親から支援をバトンタッチしていく道すじをたてることではないかと考えています（母親記）このアンケートは両親の支援なしでは本人が知ることもなかったでしょうし、記入することもできなかったと思います。障害者本人にアンケートをとるといふとき、そのような状況もあるとお考えの上、今後も障害をもつ息子たちがよりよく生きられる市政が行われるようおねがいしたいです。【知的】

●棚橋市長に渡したい本があります。【知的】

●現在中学校1年生（平成29年4月より）の男の子の母親です。放課後デイサービスは充実しているのか。市の広報でも教えてほしいです。瑞穂市として支援学級の子どもたちを対象としたサークル（スポーツをしたり料理教室があったり）を運営してほしいです。（療育センターが終わってしまうと親は不安になってしまうため）【知的】

●障がいの程度の幅がありすぎ。アンケートに答えられないものが多い。理想としては、産まれてから死ぬまで市内で仕事も生活もできることが望ましい。親が年をとってくると市外への長時間の送迎は無理。【知的】

●自閉症等わかりにくい障害について理解されるような行政の取り組みをしてほしい。新しく福祉内容の変わった資料を送っていただきたいです。私の周りでは資料を持っている人が少なくそういった物があることを知らない人が多いです。【知的】

4) 施 設

- 障がい者になって気づいたのですが、障害者スペースの駐車場に障がい者ではない人が使用しているのを多々見ます。本当に使いたい人が使えないのはよくないことだと思う。【身体】
- 子どもでも家庭でPT、ST、OTの指導が受けられるようにしてほしい。瑞穂市内に未就園、未就学児の療養施設を作してほしい。福祉サービスがどのようなものがあるか、提案してほしい。【身体】【知的】
- 下肢障害のため、家の周囲の段差、じゃり道などに苦労しています。手すりなどの無料設置を考えていただきたいと思います。【身体】
- 市議との効率を上げたり他の仕事ができるようになるためのリハビリ施設がほしい。【身体】
- スーパーなどで身障者用駐車場はありますが、ふつうの人が駐車していることが多くて困ります。モレラ、カラフルタウン、イオンモールなどは、バー付きの駐車場が整備されていて助かっています。【身体】
- 子どもの活動で体育館に行くことが多いのですが、車を止めるところも少なく、また遠く、応援席までの階段が一段一段高かったり手すりがなかったり、トイレも女性用は和式しかなかったりと不便を感じています。【身体】
- 各駅にトイレの配置。交通機関の増加（数量と時間）。不妊の女性のための場を作成（障害者の女性も含めて）。【精神】
- 高次脳機能障害の人が周りに一人もいないので、同じ悩みを話す人がいない。理解してくれる人がほとんどいないため、子育て中の私には日々子どもたちにあたる日があるので気軽に集まれる（同年代の人が）場所がほしいです。【精神】
- 瑞穂市には大きな病院が無く非常に困る。市民プールもないし。色々つくるには大変だとは思いますが、せめて総合病院はほしいです。障がい者の方も通院が楽になるのに、と思います。【知的】
- 障がい者専用の「場」が欲しいです。（例えば岐阜市で言うと「旧友愛プール」等など）障がい者と健常者両方使えるとは言え、人の目が気になるため食事するところなど。今賃貸住宅に住んでいますが、大きな声を出したりすると近所の人にうるさいと苦情が来ます。子どもに言ってもわかりません。なので知的障害者でも入居できる市営住宅など優先して入れると大変助かります。目に見える障害者しか応募できないと言われたことがあり落ち着いた生活が家族でしていきたいと思います。切実な願いであります。瑞穂市が障害者に対して居心地のよいまちに近々になってくれることを祈りますので宜しくお願いします。【知的】
- グループホーム、入所施設の設立を前向きに考えて欲しい。親亡き後のことを考えてほしい。【知的】
- 我が家は近くに身内がないので子どもを預かってもらえるところが近くにあつたらありがたいと思います。（私が病気などをした時みてももらえるところが近くにありま

せん)市の職員の方などたくさんの方々に支えていただいで今の生活をおくれていると
思っています。とても感謝しています。【知的】

●我が家は近くに身内がないので親に何かあったとき障がいの子を預けるショート
ステイなどが近くにあるとありがたいです。市役所の福祉生活課の方、デイサービス、
移動支援等のヘルパーさん、医師、学校の先生など助けて支えてくださる方がたくさん
みえて本当に感謝しています。【知的】

●瑞穂市に入所施設や短期入所等の施設がないので他の市の短期入所を利用していま
すが車で片道 30 分はかかります。近くに施設があったらよいのと思います。瑞穂市
に入所施設がないので将来が不安です。【知的】

●問 27 で 6 に丸をしました。今、「年中」で学校のことで悩んでいます。瑞穂市の子は
木巢特支のみと言われ困っています。片道 20 キロでバスは不可(歩けないため)入学
しても通えそうにありませんが、決まりだそうで。大垣の特支なら片道 15 キロで通院
している市民病院も間になり私の実家も大垣。どんな理由があっても不可だそうで。内
緒で住民票を移動させて、通うという方法があるようですが、うしろめたさもあるし、
正直いやです。助けてほしいです。板橋市長さん、見て下さるか分かりませんが、目に
止まると嬉しいです。片道 20 キロを 12 年間はつらいです。片道 15 キロなら週に 2 回、
3 回は通学させてあげたい。宜しくをお願いします。【知的】

●親が亡くなった時のために入所できる施設を瑞穂市にできること。【知的】

●福祉施設を増やして欲しい。福祉施設など新しく出来たら案内してほしい(本人あて
に)。入所施設を増やして欲しい。アンケートを書いて何が変わっていますか。以前ア
ンケートしましたが、わかりません。【知的】

●瑞穂市に急な短期入所の利用できる(冠婚葬祭)ことを親、介護する人が出かける為
にしてほしいです。親、介護者が急な入院のため短期入所が出来ること。瑞穂市にして
ほしいです(急遽の場合に)【知的】

●瑞穂市内に障がい者のグループホームがほしいです。母子家庭のぼくはお母さんが病
気になったらどうしたらいいのか、よく分かりません。おしえて下さい。【知的】

●親亡き後安心して暮らせる入所施設があるとよいです。福祉避難所の充実を望みま
す。

今後成長するにつれて発達障害のため就職が困難なため自立した生活が困難になるこ
とが予測できます。市が中心となり同障害者たちの就職先の確保・整備をしていただき
たいと思います。(できれば、市の職員として就職することができればと思います)【知
的】

●特別支援学校が遠い(古い)ため、もっと近くにつくってほしい。毎日のことなので。
リハビリ施設も遠い。【知的】

●瑞穂市にもショートステイや日中一時支援できる所があるとよいと思います。障害の
重い子も受け入れてもらえるとういす。他の市町村に頼みに行くのは少し肩身が狭い
感じがしますし、時間や労力もかかるので、できれば地元でと思います。【知的】

(5) 苦 情

●瑞穂市の福祉課で、職業訓練や就労移行支援などでパソコン訓練を受けて、こういう所（市役所）に就職してくるの、すごく迷惑なんだよね。と言われました。このアンケートをする意味があるのですか。【身体】

●障害者差別をすることがいいことだと考えている会社に対して、まったく指導をしていないことに疑問を感じます。【身体】

●見た目わからない。地域に埋没している。声を上げられない、助けを求めたり参加するのが困難。見えない。障害の困難があることを地域の人に全てに知ってもらいたい。本当の困難は見えない、わからない。助けられないということ。目に見えるものにとらわれず、見栄ない者に思いえをはせてほしい。【精神】

●精神病で、自治区の役をやらねばならないのはつらい。【精神】

●外見では分からない病気や体調に対して、理解されにくいと感じる。行政の手続きに行く時にストレスを感じる。書く書類が多すぎる。手帳などの手続きは負い目もあり苦痛。【精神】

●通院医療の補助は受けられるようになって10年くらい（少ないかも）経つが、それまでそのようなサービスが受けられるとはまったく知らなかった。手帳に関しても病院で聞いた時は「3級では受けられるサービスはあまりない」と言われ、一度やめてしまったことがある。一昨年に決心して取得したが、少なくともバスが半額料金になったり、公共機関の入場料が半額になるだけでも全く違う。非常に助かっている。税金のことも聞きたいが、結局聞けずにいる。発病して30年間、どれだけ損をしたり知らずに来たのか、と愕然とした。ソーシャルワーカーの存在などもっと身近にあるといいのだが、てんかんだと生命保険にも入れない。それははっきりいって差別としかとれない（てんかんの人すべてが全身体けいれんを起こすわけではないのに）。こういうアンケートや駐輪場の定期が半額になるのは嬉しいことです。しかし何というか世間は怖がる(?)のです。これはまちがないのです。棚橋市長さんはどの程度の福祉計画をお考えですか。【精神】

●国が経済的に苦しいのに援助金が少ない。子育てや奨学金が優先されている。【知的】

●民生委員とは私たちに何をしてくれる人ですか。どなたか見たこともない知らない費用のむだ使いです。ひなん訓練が地元である時どこにどんな人がいるのかどうしてはあくしてありますか。何事も実行第一と思います。満足なことは望んでいません。最低のことで良いからじっこうしてほしい。障がい者は言葉だけでなく共に行動する心です。人と人との繋がりは共に行動することから生まれると思います。もっとその身になって考えを行動に移してください。【知的】

●自閉症は世間で理解されにくく、声やこだわりの行動から視線を浴びることが多いと感じる。福祉の方でさえこの障害を理解されていない方がいらっしゃいました。【知的】

(6) 感謝

●いつもお世話になり、ありがとうございます。本人の病状が変わることはないと思われ
ますので、現状を維持していただけるだけで満足です。【身体】

●瑞穂市で生活できて幸せです。【精神】

●市役所の方は皆親切でていねいに扱ってくださるのでとても気分が良いです。【精神】

●夫がかなり協力してくれています。洗濯や食事、家事全般など助かります。土日には
気晴らしにドライブをしたり朝市に連れて行ってくれます。【精神】

●今は病状（トイレが近い・長い）が重く、何もできなくて申しわけありません。医療
や家族の支えには満足しています。【精神】

●いつもお世話になりありがとうございます。本人の症状が変わることはないと思われ
ますので現状を維持していただけるだけで満足です。【知的】

●市の福祉の皆様方にはいつも助けていただいております。本当にありがとうございます。
いつも頭が下がる思いです。【知的】

(7) アンケート

- 本人との意思の疎通ができないため、答えにくい質問が多くありました。【身体】
- 質問がたくさんあって大変でした。【精神】
- 長い間、このような書留が届くことをずっと待っていました。大変嬉しく思います。【精神】
- むずかしいです、しつもん。【精神】
- つかれた。あきらめた。何一つかいつにはいたらなかった。どうしたらよいのかわからない。つかれた。【精神】
- 間について途中、高齢者の介護的な質問があった。障害の区別をしてアンケートしてほしい。【精神】
- アンケートは勤務先の保健師さんに届けてほしい。【精神】
- 長いアンケートは疲れてしまうので止めていただきたい。【精神】
- 分からないところは○をしていません。【精神】
- 知的におくれがあるためほとんどアンケート内容がわからないと思います。【知的】
- アンケート内容が成人向けで子どもに合った内容ではないので子どもを持つ親としてはあまりこのアンケートは意味が無いように感じます。子どもと大人とそれぞれに合ったニーズのアンケートを別々につくってほしかったです。【知的】
- 本人は4歳児（保育園年少）なので答えられない設問もあります。【知的】
- これは12歳の子どもの対する質問でしょうか。全体的に答えずらかったです。【知的】
- 子どもと成人とではちがうので、それぞれに合ったアンケートにしてほしかったです。【知的】
- このアンケートはまだ2歳の我が子には早い気がした。【知的】
- アンケート対象に合いませんよ。相手は小学生。年齢に応じたアンケート調査をすべきです。この内容には無理があり過ぎます。全然わかっていない。もう一度やり直すべき。年齢に応じたアンケート調査を作成し直し、調査願いを出すべきだと思いました。【知的】
- 親として少し回答しづらい内容が多数ありました。今後益々の発展を期待しています。【知的】
- 学生に対する質問を増やして欲しい。大人に対する質問なので答えにくい。【知的】